



令和4年3月1日発行
発行所
滋賀県立彦根東高等学校
金 亀 会
滋賀県彦根市金龟町4-7
TEL & FAX0749-23-0888

印 刷 所
(株)ヒコハン
彦根市城町1丁目4-12

金亀会報



▲一人一台BYOD端末を用いたSS数学Ⅰの授業風景 高橋 英和 教諭（東30）

DX（デジタルトランスフォーメーション）推進

～～～赤鬼魂の精神で滋賀県内の高校では初となる一人一台BYOD端末を導入～～～

- ・金亀会のホームページをリニューアルしました。過去の金亀会報も閲覧できます。詳細はQRコードより →
- ・学校紹介の動画もぜひご覧ください。



金亀会HP



学校紹介動画(新)



学校紹介動画(旧)



ア
エ
イ
サ
ツ

金龜会会長 細江正人(東13)

金龜会会員の皆さま方におかれましては、平素より彦根東高校同窓会金龜会の活動に対しまして、深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナ禍3年目を迎え、感染症拡大は医療や福祉の現場に大きな負担となり、経済・文化活動にも先行き不透明な事態を招いております。亡くなられた方々、今なお病に苦しんでおられる方々に對し、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。また、現場でご尽力いただいている医療従事者の皆さま、裏方となり暮らしを支えている行政、ボランティアの皆さんに心から感謝申し上げます。

昨年、延期されていた「東京2020オリンピック・パラリンピック」が開催され、大橋悠依選手、木村敬一選手、宇田秀生選手がメダルを獲得し、滋賀県出身の選手が大活躍されたことは大変嬉しいことでした。母校では昨年5月、生徒各人にBYOD端末を購入していただき、他校に先駆けた授業を始めることができました。また、文科省指定を受け4期18年続いたSSコースを、新たにAL(アドバンスト・ラーニングコンソーシアム)構築推進事業を押し進める中核となるGS(グローバル・サイエンス)コースを設置します。GSコースでは、自然科学分野だけでなく、人文・社会科学分野も含めた各領域を総合的に学び、探究活動や教科融合授業などを通じて、社会的課題を解決する力を養い、グローバルに活躍するリーダー



ごあいさつ

滋賀県立彦根東高等学校長 青山吉伸（東28）

金龜会会員の皆さま方におかれましては、平素より彦根東高校同窓会金龜会の活動に対しまして、深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナ禍3年目を迎え、感染症拡大は医療や福祉の現場に大きな負担となり、経済・文化活動にも先行き不透明な事態を招いております。亡くなられた方々、今なお病に苦しんでおられる方々に對し、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。また、現場でご尽力いただいている医療従事者の皆さま、裏方となり暮らしを支えている行政、ボランティアの皆さまに心から感謝申し上げます。

昨年、延期されていた「東京2020オリンピック・パラリンピック」が開催され、大橋悠依選手、木村敬一選手、宇田秀生選手がメダルを獲得し、滋賀県出身の選手が大活躍されたことは大変嬉しいことでした。母校では昨年5月、生徒各人にBYOD端末を購入していただき、他校に先駆けた授業

この3月25日（金）26日（土）には母校の主催で実行委員会を立ち上げ、「第1回彦根東サイエンス国際フォーラム2022」が開催されます。太平洋を囲む国（オーストラリア、インド、インドネシア、中国、日本）や地域の高校生が、オンラインでつながる「持続可能な開発目標（SDGs）」など、グローバルで現代的な社会課題の解決に向けた学びのプラットフォームです。自ら取り組んだ科学的な課題研究の成果を発表し合い、持続可能な社会づくりに参画することを目指して開催されます。彦根商工会議所の協力をいただき、小出英樹会頭（東17）の名でパンフレットの協賛広告を会議所会員へ広く依頼する文書を発していました。地域の皆さんとともに社会貢献できる人材を輩出できることでしょう。この場をかりて厚く御礼申し上げます。

さて、コロナ禍は非接触・リモートという新しい時代の到来を加

賀の地はワーケーションやテレワークには最適の立地です。リモートワーク、オフィスの移転などの候補地として真っ先に考えていただければ幸いです。

母校は令和8年（2026）に創立150周年を迎えます。この大きな節目に向けての事業も計画していかなければなりません。コロナ禍を「できない」「先送り」「諦める」理由にするのではなく、「どうすれば実現できるのか……」

2022年の十二支は「寅（虎）」英雄・豪傑など、勢いの盛んなものを例える「龍虎」、「虎に翼」や「虎に角」などは、ただできえ強い力にさらに威力が加わることのとえです。今年は、同窓生の皆さまのお力を結集し、果敢に挑戦する年にしたいと考えております。同窓という確かな強い絆で結ばれつつながりがあります。今一度、会の基盤強化と発展を願い、より一層のご指導ご鞭撻をお願いし、ご挨拶とさせていただきます。

賀の地はワーケーションやテレワークには最適の立地です。リモートワーク、オフィスの移転などの候補地として真っ先に考えていただければ幸いです。

母校は令和8年（2026）に創立150周年を迎えます。この大きな節目に向けての事業も計画していかなければなりません。コロナ禍を「できない」「先送り」「諦める」理由にするのではなく、「どうすれば実現できるのか……」

2022年の十二支は「寅（虎）」英雄・豪傑など、勢いの盛んなものを例える「龍虎」、「虎に翼」や「虎に角」などは、ただできえ強い力にさらに威力が加わることのとえです。今年は、同窓生の皆さまのお力を結集し、果敢に挑戦する年にしたいと考えております。同窓という確かな強い絆で結ばれつつながりがあります。今一度、会の基盤強化と発展を願い、より一層のご指導ご鞭撻をお願いし、ご挨拶とさせていただきます。

心となつて工夫を凝らしてできる限りのパフォーマンスをみせ、実りある学園祭となりました。当をご覧いただくことができなかつた保護者の皆様には、活動の映像をライブ配信させていただきまし
た。6月の高校総体や高総文祭も無録画されましたが無事開催され
3年生にとって最後の大会に精一杯の力を出してくれました。しかし、8月中旬からのコロナ第5波の影響で、9月は部活動が禁止されることがになり、他の行事も大きく制限されることになりました。一方、11月に予定していました台湾への修学旅行も九州方面へ行き先を変更せざるを得なくなりました。たが、2年生の生徒たちにとってコロナが収まつた中での旅行となりました。実施後の感想の中で特記すべきは、「行けた」ことに封する「感謝」の思いを伝えている記載が多々あつたことです。コロナによつてこれまで当たり前だつた日常に変化が起き、日常にありふれている有難さに気づかされ感

とに、次年度からグローバル・サインス（G.S）コースを設置し、これまでの理数教育に文理の枠を超えた創造性教育活動（試行錯誤を繰り返し、洞察学習を行う）を行い、イノベーション力を身につけて将来グローバルに活躍しうる人材の育成を目指していきます。海外研修や海外の高校生徒との交流も範囲を広げ、多くの生徒にその機会を提供したいと思います。私達教員も、生徒たちの新たなアイデアの創出や発想を支援していきます。次年度は、週時程の中に探究の時間を設けて自らテーマを見つけて課題研究に取り組みます。「目標を決めて取組む」「意欲を見せる」「新しい発想をする」「周りの人と円滑なコミュニケーションをとる」「新しいことに挑戦する」といった非認知能力をより一層つけてもらいたいと思います。これから社会で起こつてくる国際化やボーダレス化の中にあって、それに対応していく上でもこの非認知能力を培うことは大切

令和3年度も新型コロナウイルス感染症の終息が見込めない中での始業となりました。5月から6月にかけて第4波到来の中、学園祭となる東鬼祭は、ひこね市文化

プラザと本校グラウンドで何とか
従来に近い形で感染対策を施して
開催することができました。声を
発しない団舞踊（ソーラン）、マ
スクを着用しての合唱、セリフを

さて、今年度末をもつて平成16年から推進してきましたSSH事業を終えることとなります。文部科学省から滋賀県で初めてこの指定を受け、「グローバルな視野をもち、科学的思考力、探究心、創造性に溢れた有為な科学技術系人材の育成」をその目的として取組を進めてきました。この18年間の間、グループ別課題研究の取組により、生徒は、着実に探究心や

金龜会会員の皆様には、今後とも本校教育活動ならびに金龜会活動に変わらぬご支援を賜りますようお願い申しあげ、ご挨拶とさせさせていただきます。

富むお話ををしていただきました。

例年であれば、総会終了後は場所を移して懇親会を実施し、旧交を温めることであります。

新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、やむなく懇親会は中止いたしました。来年度こそ気兼ねなく集まつて、盛大に懇親会が開催されることを願つてやみません。

なお、令和3年・4年度の金龜会役員名簿は会報の10頁をご覧ください。



金龜会 彦根・湖東・湖北支部 支部名称変更のご報告

副支部長兼事務局長
木村 泰健（東38）

彦根・湖東・湖北支部の令和3年度支部総会におきまして、支部名称の変更をご承認いただきまし

た。改めまして「支部名称変更」への経緯、内容を報告させていただきます。

平成18年度に現役生徒の通学範囲が旧学区から全県区に移行いたしました。移行から十数年経つた

現在、滋賀県全域の卒業生（金龜会員）の割合が増え、旧学区を表す「彦根・湖東・湖北支部」とい

う名称が限定的に感じられるこ

や、旧学区以外の方から質問をさ

れることもあり、全県区に則した

支部名称及び会員の在住・在勤地

域に変更すべきとの結論に至りました。都度、金龜会役員会への報告し、御協議いただき、本年度支部総会においてご承認たまわりました。

新名称 「滋賀金龜会」

新会員範囲 「滋賀県内に居住若しくは勤務する者」

新型コロナウイルスの影響を受け、2年間活動を見合わせておりますが、活動再開に向け、役員一同努力してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

当支部には、滋賀県下にお住まい又はお勤めの卒業生はどなたでも入会（年会費1,000円が必要）できます。「秋の集い」など支部

事業の案内をお送りしますので、ぜひこの機会にお誘い合わせになつてご入会ください。入会を希望される方は、次の連絡先まで、お名前と卒業年度を記入してお送りください。折り返し、支部案内をお送りします。

連絡先
会長 大塚恵昭（東20）
副会長兼事務局長 木村泰健（東38）
FAX 0749-23-6738

連絡先
会長 大塚恵昭（東20）
副会長兼事務局長 木村泰健（東38）
FAX 0749-23-6738

卒業50周年記念 寄付事業

世話人代表 西田一彦（東19）

彦根東高校第19回（昭和46年）卒業生は、昨年「卒業50周年寄付事業」を行いました。「後輩たちの晴れ舞台に看板がなくて寂しい」と青山校長がおっしゃっておられたので、卒業式・入学式で使用する以下の設備一式を選定し、現場実測、現場施工工事を経て寄贈。

式典看板（毎回使用可能）及びハンドル操作式昇降装置（通称バトン）大 幅10メートル同バトン小幅3メートル（式次第用）同上昇降装置 以上
設備設置工事一式

【寄贈品目】

右記寄付事業は令和2年（2020年）春 卒業50周年記念寄付事業世話人会7名で結成。同年12月31日迄に153名の同級生

同級生約360名除く物故者に発起人5名及び世話人連名で寄付事業趣意書郵送。その後、令和2年12月31日迄に153名の同級生

から総額174万円の寄付が集まり、その資金内で製品見積選定及び、施工業者選定、現場実測を経て、取付工事に着手。

コロナ禍の影響もあり、当初、思う様な動きができず、少し冷や汗ものでしたが、何とか令和2年度卒業式、令和3年度入学式に間に合い、ご活用頂くことができま



謝 報

平田	高瀬	幸男	社会・商業
川合	望月	八重子	国語
藤井	桂子	国語	保健体育
中村	暉	武彦	英語
松宮	嘉造	事務長	事務職員（主事）
謹んで哀悼の意を表します			

**東28回(昭和55年3月卒業)
還暦同窓会開催の件案内**

2022年5月28日(土)午後1時

料亭旅館やす井(彦根市安清町13-26)

詳細決まり次第、金亀会ホームページにアップします。

また、別途案内しますので、ご予定をお願いいたします。

※新型コロナウィルス感染症の拡大状況により、日程が変更になる場合があります。

金亀会HP <https://konkikai.net/>



- メールアドレス
hikonyan1528@icloud.com
- 電話番号
090-1024-2433まで

**スケッチ画家の松居清恵さん
絵はがきのご案内**

スケッチ画家の松居清恵（きよしげ）さん（東16）が母校の校舎、ぎんにゃん、甲子園での応援などをモチーフにして、絵葉書を作成されました。

お問い合わせは

hikonyan1528@icloud.com

090-1024-2433まで

『そうか、滋賀があったか！』
～気づくことで、豊かになる～

“より良い暮らし”って何でしょう。どこに価値を感じ、何を心地いいとするのか。それは人それぞれです。

あたり前のようにそこにあるもの、昔から変わらず、続いてきたものも、じつは、かけがえのない価値なのかもしれません。

Uターン移住のご相談は、しがIJU相談センターへ。
TEL : 090-2730-4793(直通)
Mail: shiga@furusatokaiki.net

滋賀県移住ポータルサイト
「滋賀ぐらし」もご覧ください。



● 母校だより



文部科学省は、先進的な科学技術・理数教育を通して、生徒の科学探究力等を培い、将来社会を牽引する科学技術人材を育成する取組として「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」事業を行つており、本校は平成16年度より指定を受けています。

本年度は第4期指定の5年目（第1期指定から18年目）となります。今回の指定では「世界で活躍できる思考力と実践力を身につけた科学技術系人材育成のための研究開発」をテーマに、さまざまな事業を行つてきました。また、国際性や実践的な英語力を培うために、海外の連携校（オーストラリアおよびアメリカにそれぞれ2校など）との交流を深めました。しかし、昨年度から新型コロナウィルスの影響で、海外の連携校との相互訪問をはじめ、様々な事業の中止を余儀なくされました。現在は、いくつかの事業をオンライン等を利用した実施形態に変え、工夫しながら行っています。

本年度末には、海外連携校5校



**S S H 推進室
より**

等が参加する「第1回彦根東サイエンス国際フォーラム」をオンラインにて開催します。このフォーラムでは、課題研究の発表会と科学技術に関するテーマでのさまざまなディスカッションなどを行います。また、次年度には、海外連携校等を本校に招いて開催する予定です。



▲彦根東サイエンスフェスティバル

今まで多くの研究者および技術者を輩出してきました「S S H」は、次年度から文理の枠組みを越えてさらに発展したものとして「G S コース」（Global Scienceコース）へと生まれ変わります。

海外連携校などの交流をより深め、課題研究をより充実させることにより、イノベーション力を備えたグローバル人材の育成を目指します。

● 進路指導課 より

今年度も受験期になつてオミクロン株によるコロナ第6波がはじまり、混乱と不安の中での共通テストを迎えることになりました。本校は共通テストの受験に関してはほぼ滞りなく終了できました。ただし、その共通テストも、数学で長文の日本語の説明文があつたりで、戸惑う受験生が続出する一方、国語では実用文が出されず、今後も対策を立てていくことが予想されます。さらには予想通り難化し全国の平均点も思い切り下がりました。ただ、12月までは、比較的平穩な日常であり、準備としてはある程度整えられたと思います。

さて、来年度の1年生から新教育課程に移行します。これまでの知識偏重型の教育を改めて、思考力や表現力、さらには自主性を育てる教育に変えるという大改革が始まります。今回は、特に国語や地歴公民といった文系教科が大幅換します。ただ、進路指導の立場からすれば、共通テストや国公立大の個別学力試験、私立大の一般試験などが従来通りの問題であればそれに対応できるのかという危惧があります。そのあたりのバランスをいかにとるかが試されることになりそうです。さらにはまた、タブレット導入でますますICT教育にも力を注がねばなりません。ICTを駆使したら学力が上がるという保証など何もな



▲全国総文祭で最優秀賞を受賞した新聞部

い中でうまく使いこなして学力向上に結びつけていかなければなりません。教育の本質はむしろ不易なもので、不易と流行のバランスをどう取るかが鍵になってしまっています。

令和3年度 大学合格者数

() 内は令和3年3月卒の現役

国公立大学		滋賀県立大	18	(13)
北海道大	4 (2)	京都府立大	2	(2)
筑波大	1 (1)	大阪市立大	6	(6)
千葉大	3 (2)	大阪府立大	6	(3)
東京大	1 (0)	国公立大合計	189	(133)
横浜国立大	2 (2)			
富山大	1 (1)	私立大学		
金沢大	10 (6)	慶應大	5	(3)
福井大	5 (5)	上智大	1	(0)
信州大	3 (3)	東京理大	10	(0)
岐阜大	5 (4)	明治大	7	(0)
静岡大	6 (4)	早稲田大	8	(6)
名古屋大	11 (7)	京都産業大	24	(17)
名古屋工大	1 (0)	京都女子大	25	(24)
滋賀大	9 (8)	京都橘大	38	(33)
滋賀医大	7 (5)	京都薬大	12	(6)
京都大	12 (4)	同志社大	63	(39)
京都教育大	5 (5)	同志社女子大	35	(32)
京都工芸繊維大	5 (5)	佛教大	31	(30)
大阪大	13 (5)	立命館大	207	(159)
奈良女子大	1 (1)	龍谷大	91	(69)
神戸大	10 (7)	関西大	26	(18)
和歌山大	1 (1)	近畿大	38	(26)
岡山大	4 (3)	関西学院大	15	(15)
広島大	4 (4)	私立大合計	814	(608)



▲近畿大会で優勝したポート部伊藤くん

◆ボート
☆近畿大会上位入賞

◆新聞
☆全国大会上位入賞

● 部活動

岩田諒太・谷口勝悟・
小嶋真之介・森川尚由・
川上敦輝
〔秋季總体〕
近畿大会出場
○女子シングルスカル
重藤帆乃香

伊藤 優勝
山本大翔
近畿大会出場
澤村有美・向井心優 3位
近畿大会出場
近畿大会出場

◆ボート
☆県大会上位入賞
【近畿選手権】
○女子団体戦 3位
全国大会出場

◆因碁

○男子シングルス決勝
清水大樹 3位

○男子ダブルスカル
鈴木恭悟・牧野楓 3位

○女子ダブルスカル
澤村・向井 3位

○男子クオドルブル
新庄真央・堂野順平・林拓見・
北川幹人・森脇敬介 3位

◆ハンドボール
【春季総体】 3位

◆卓球 3位

○男子学校対抗
近畿大会出場

【春季総体】

○男子シングルス
二藤部拓
池田直生
松島泰誠
○男子ダブルス
池田・二藤部

塚田堅心・畠仲力斗

3位 近畿大会出場

○女子シングルス
石河野々華

○女子ダブルス
石河・高木香澄

近畿大会出場

【秋季総体】

○男子ダブルス
野々村亮輔・松島

近畿大会出場

○女子ダブルス
川瀬理乃・中川才良沙

近畿大会出場

【選抜県予選】

◆陸上

○女子シングルス
中川 1位 全国大会出場

○女子400M
中谷心愛 3位 近畿大会出場

千田真瑚 近畿大会出場

○女子やり投げ
三橋奈歩 近畿大会出場

木村遥花 近畿大会出場

○女子走幅跳び
福原恵美 近畿大会出場

○男子3000SC
緒方智行 近畿大会出場

○女子4×100M
中谷・千田・福原・鈴木理央・
三橋・布施結衣子 近畿大会出場

近畿大会出場

◆テニス 福原 2位 近畿大会出場

- 女子個人 浅見茉利・渡邊夏々
- 【春季総体】
- 女子個人 浅見・渡邊
- ◆剣道
- 【秋季総体】
- 男子団体 近畿大会出場
- ◆水泳
- 【選手権】
- 男子200Mバタフライ 近畿大会出場
- 北川大貴 近畿大会出場
- 男子50M自由形 上田空
- 近畿大会出場

前9時から午後5時の間)を約束いただいた後、その時間に本校史料館にお越しください。代金を直接支払いいただき、同時に現品をお渡しします。

ただいた後、代金を振込用紙にて
所定の口座に、お支払いください。
振り込み確認後、郵送にて送付
致します。

連絡先

T
E
L.
F
A
X
0
7
4
9
—
2
3
—
0
8
8
8

hikonehgh.syougai@pref-shiga.ed.jp

◎卒業アルバムの御提供をお願いします

本校史料館では、歴代の卒業アルバムを保管しておりますが、旧制中学時代の卒業アルバムについては、すべてが揃っているわけではありません。過去に継続して発行されたかどうか不明のままであります。88歳以上の本校卒業生の方（御存命であれば88歳以上の卒業生の方も含めて）がおられる御家庭でもしも御自宅に眠つております卒業アルバムがございましたら、左記連絡先の彦根東高校同窓会事務局まで御連絡のうえ、御提供いただければ幸いです。現物が御提供いただけない場合は、スキヤンして取り込み、アルバムはお返しいたします。なお、下記学年のアルバムは既に御提供いただいており

○金龜会役員名簿について

卒業回	卒業年度
中29	大正6年
中40	昭和3年
中41	昭和4年
中44	昭和7年
中46	昭和9年
中47	昭和10年
中51	昭和14年
中52	昭和15年
彦2	昭和26年

現在、金亀会では、卒業時に各学年より、同窓会活動の中心的存在となつていただくなつたクラス幹事、および学年全体のとりまとめをしていただく理事を登録していただき、その後も継続して同窓会を企画していく必要があります。近年は成人式後の同窓会で、幹事さんを中心に恩師を招き盛んに同窓会を開いていただき、その後も継続して同窓会を企画してくださっています。しかし、学年によっては、幹事・理事の方が、卒業時に登録したままの状態で有名無実化したり、実際にクラスや学年の同窓会活動の取りまとめをしていただいている方が代わつたりしている場合が多く見受けられます。こうした状況をふまえ、金亀会では、理事・幹事の役員名簿を更新する作業を行つております。現在の名簿は、11頁の方が事務局に登録されております。各学年・クラスの同窓会の取りまとめをしていただく方が代わつている場合など、変更がございましたら、最新の情報報を金亀会事務局まで、左記の要領でメールにてお知らせください。

件名：理事・幹事の登録変更
本文：郵便番号、住所、氏名、
ふりがな、電話番号

【連絡先】
〒679-0203
メール
hikonehg-hsyougai@pref-shiga.ed.jp

件名：理事・幹事の登録変更
本文：郵便番号、住所、氏名、
ふりがな、電話番号

北木川朝西田藤西奥西寺宮田植小佐塚佐橋原寺森福松坂岡中青横三松安安上中大渡細青中
川村岸比郷附野澤野田村元原田出竹本竹本 村 原林本司川山田橋田居田田村塚邊江山村
奈 鉄 銀 健 善
雄泰真真博 幹資一 直達洋喜正儀次貢幸一一淑基秀裕雅裕 充繼良一直惠僖正吉一
士篠吉善代政道里士吉善雄 月士政起善里起士金士武二吉士善政吉起樹理士作起

※印 母校勤務教職員
今岡岡本小村中木周山廣大辰本藤高濱平小中西川孫森片福鷲木大塚
村本林林谷井野村防中瀬久巳池村橋川塚梶江野村工田上永見村
野保ゆ早
耕奈洋理佑史太晋成久俊雅か知英德百清耕恒昇定純典禎泰惠
二央平子介典史輔彦之昭生り篤行和行合嗣淳司治昭

理事：学年同窓会の代表
幹事：クラス同窓会の代表また
は学年同窓会の役員

金 龜 会 役 員 名 簿

(令和 4 年 1 月現在)

役職	卒回	氏名	役職	卒回	氏名	役職	卒回	氏名	役職	卒回	氏名	役職	卒回	氏名	役職	卒回	氏名
幹事(中48)	中村 健蔵	理 事(東21)	加納 滋康	幹 事(東34)	辻 篤司	幹 事(東43)	宇賀 一真	幹 事(東51)	藤居 効	幹 事(東61)	宮川 雅基	幹 事(東61)	堤 晶音	幹 事(東61)	若林 諒	幹 事(東61)	岩田 康平
幹事(中49)	西堀 文吉	幹 事(東21)	金時 剛	幹 事(東34)	中根 裕信	幹 事(東43)	赤田由美子	幹 事(東52)	増田 正幸	幹 事(東61)	若林 健平	幹 事(東61)	森鷗 周平	幹 事(東61)	倉田 健寿	幹 事(東61)	小林 周平
幹事(中52)	加納 好博	" (東21)	中村 泰始	" (東34)	川崎 達也	" (東43)	大船 真言	" (東52)	豊満 晶子	" (東52)	知花 卓哉	" (東61)	伊吹 周平	" (東61)	中西 弘生	" (東61)	山田 健人
幹事(中53)	尾田 雄治郎	" (東定22)	藤本 照子	" (東34)	野中 孝則	" (東43)	田中 弘之	" (東52)	德田辰行	" (東52)	藤居聖一	" (東61)	濱谷 主吾	" (東61)	山田 健樹	" (東62)	上田 雅樹
幹事(中54)	横野 信隆	理 事(東22)	角 草明	" (東35)	河村 孝子	" (東43)	田中 弘之	" (東43)	田中 弘之	" (東52)	松山 敏彦	" (東62)	田中 聖人	" (東62)	谷澤 翼	" (東62)	田中 健志
幹事(中55)	高木 徳本	幹 事(東22)	伊藤 義典	" (東35)	山口 利幸	" (東43)	竹田 大輔	" (東43)	北村 純一	" (東52)	岩田 夏彦	" (東62)	森野 高広	" (東62)	岡田 健志	" (東62)	天薫 天薫
幹事(中56)	奥野 文雄	" (東22)	尾田 英招	" (東定23)	柴田 重市	" (東35)	尾村 龍也	" (東44)	中嶋 英里	" (東52)	角田 雄祐	" (東62)	伊吹 天薫	" (東62)	中西 周平	" (東62)	山田 健人
幹事(中57)	島野 喜道	" (東定23)	塚本 康之	" (東23)	寺村 康史	" (東35)	田井中 雅人	" (東44)	谷 直行	" (東52)	谷川 裕一	" (東62)	濱谷 主吾	" (東62)	山田 健人	" (東62)	雅樹 雅樹
幹事(中58)	宮川 昭三	幹 事(東23)	塚本 康之	" (東23)	岡 岸 光常	" (東35)	山田 昌弘	" (東44)	田中 健太	" (東52)	伊吹 周平	" (東62)	幹 事(東62)	" (東62)	田中 聖人	" (東62)	翼 翼
幹事(中59)	郡田 宏	" (東23)	杉山 亨	" (東定24)	西村喜代一	" (東35)	佐竹 美昭	" (東44)	木村 哲就	" (東53)	竹野 寶志	" (東53)	幹 事(東62)	" (東62)	森野 高広	" (東62)	高広 健志
幹事(中60)	岩崎 正俊	" (東60)	谷川 利作	" (東24)	田附 弘	" (東35)	竹中 隆一	" (東44)	大角 元子	" (東53)	宮川 阳子	" (東53)	幹 事(東62)	" (東62)	岡田 健志	" (東62)	天薫 天薫
理 事(彦1)	林 信子	" (東24)	平居 敏彦	" (東定36)	竹村 茂利	" (東36)	野村 博雄	" (東44)	宮野 寛	" (東53)	三上 真司	" (東53)	幹 事(東62)	" (東62)	伊吹 天薫	" (東62)	天薫 天薫
幹 事(彦1)	北川 久雄	" (彦1)	堺 銀子	" (東24)	岩崎 義典	" (東36)	堀井 保志	" (東44)	宮野 昌宏	" (東53)	吉村 昌之	" (東53)	幹 事(東62)	" (東62)	武田 圭太	" (東62)	武田 圭太
幹 事(彦2)	今尾美智子	" (彦2)	坪田啓次郎	" (彦2)	谷口 治男	" (東定25)	谷口 昭一	" (東36)	堀田 雪心	" (東45)	寺井 智昭	" (東53)	幹 事(東62)	" (東62)	下池 美優	" (東62)	大樹 大樹
幹 事(彦2)	渋谷 博	" (彦2)	新谷 清隆	" (彦3)	足立 妙子	" (東25)	伊勢村千賀子	" (東36)	多田 豪	" (東45)	宇野 篤	" (東53)	幹 事(東62)	" (東62)	田中 京介	" (東62)	京介 京介
理 事(彦3)	新谷 清隆	" (彦3)	吉信 清子	" (彦3)	中澤 啓子	" (東25)	前田 秀仁	" (東45)	宇野 昭仁	" (東53)	寺井 昭仁	" (東53)	幹 事(東62)	" (東62)	園田 愛実	" (東62)	愛実 愛実
幹 事(彦3)	山本 謙	" (彦3)	熊谷 和志	" (東定26)	田中 幸一	" (東36)	山田 泰久	" (東45)	深尾 卓史	" (東53)	寺井 昭仁	" (東53)	幹 事(東62)	" (東62)	下池 美優	" (東62)	大樹 大樹
理 事(東1)	大久保良康	" (東26)	大須賀幸章	" (東36)	細江 球久	" (東36)	奥村 俊慈	" (東45)	西村 光司	" (東45)	田中 里奈	" (東54)	幹 事(東62)	" (東62)	田中 京介	" (東62)	京介 京介
幹 事(東1)	森 寿美子	" (東26)	小菅 邦彦	" (東37)	西川 裕悟	" (東37)	馬場 完之	" (東45)	久保 明子	" (東54)	安食 知典	" (東54)	幹 事(東62)	" (東62)	園田 愛実	" (東62)	愛実 愛実
理 事(東2)	郡田きよ子	" (東27)	藤川 雅章	" (東37)	小寺 錦	" (東37)	岡 岳夫	" (東45)	立木 佑季	" (東54)	栗田 香	" (東54)	幹 事(東62)	" (東62)	伊吹 天薫	" (東62)	天薫 天薫
幹 事(東2)	吉田耕一郎	" (東2)	山田恵美子	" (東定27)	大橋 雅章	" (東37)	矢田 直章	" (東45)	古野 真弘	" (東54)	栗田 香	" (東54)	幹 事(東62)	" (東62)	加藤 伸	" (東62)	伸 伸
理 事(東3)	伊藤 久子	" (東3)	花房 房子	" (東27)	伊藤 新一	" (東37)	深草 敏	" (東46)	宮川 善基	" (東54)	宮田 善基	" (東54)	幹 事(東62)	" (東62)	谷沢 真理	" (東62)	真理 真理
幹 事(東3)	中田 愛子	" (東3)	中田 愛子	" (東定28)	大橋 一男	" (東37)	山下 元之	" (東46)	大菅 克	" (東54)	南 和磨	" (東54)	幹 事(東62)	" (東62)	柴田 和磨	" (東62)	和磨 和磨
理 事(東4)	和田 早子	" (東4)	岡野 正義	" (東28)	島野 光史	" (東37)	川口 薫	" (東46)	中山 陽介	" (東54)	陽介 和輝	" (東54)	幹 事(東62)	" (東62)	川部 和輝	" (東62)	和輝 和輝
幹 事(東4)	清洲 嬉子	" (東4)	三浦 功	" (東定29)	中谷 和生	" (東37)	大塚 雄一	" (東46)	大輔 大輔	" (東54)	大輔 大輔	" (東54)	幹 事(東62)	" (東62)	明石 拓也	" (東62)	拓也 拓也
理 事(東5)	澤 和人	" (東29)	佐藤 直樹	" (東37)	辻 英幸	" (東37)	岡 岳夫	" (東46)	森 智志	" (東54)	森 智志	" (東54)	幹 事(東62)	" (東62)	川松 拓磨	" (東62)	拓磨 拓磨
幹 事(東5)	柴田 義昭	" (東29)	渡辺 正弘	" (東37)	小寺 錦	" (東37)	矢田 直章	" (東46)	西田 善志	" (東54)	西田 善志	" (東54)	幹 事(東62)	" (東62)	岸田 海斗	" (東62)	海斗 海斗
理 事(東6)	小澤 弘	" (東29)	市川 忠穏	" (東38)	林 達也	" (東37)	川口 烟	" (東46)	大輔 大輔	" (東55)	大輔 大輔	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	丸 龍馬	" (東62)	龍馬 龍馬
幹 事(東6)	西河 文雄	" (東29)	奥田 誠一	" (東38)	音羽 克	" (東37)	司 叢徹	" (東47)	正平 有史	" (東55)	正平 有史	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	塚田 誠	" (東62)	誠 誠
幹 事(東6)	森 恒雄	" (東29)	村山 圭子	" (東38)	曾我 邦裕	" (東37)	曾我 邦裕	" (東47)	吉田 高晴	" (東55)	吉田 高晴	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	廣橋 勝也	" (東62)	勝也 勝也
理 事(東7)	川村 弘	" (東7)	大谷 伊知郎	" (東38)	大塚 雄一	" (東38)	宮川 真一	" (東47)	文大 根樹	" (東55)	文大 根樹	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	岸田 海斗	" (東62)	海斗 海斗
幹 事(東7)	山川 和男	" (東7)	小林 健博	" (東38)	溝口 博昭	" (東38)	溝口 博昭	" (東47)	邦明 成人	" (東55)	邦明 成人	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	飯島 悠太	" (東62)	悠太 悠太
理 事(東8)	伊藤 京子	" (東8)	澤 義人	" (東29)	三輪 建夫	" (東38)	北川 剛	" (東47)	國寄 智将	" (東55)	國寄 智将	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	北川 北川	" (東62)	北川 北川
幹 事(東8)	中溝 俊子	" (東8)	本持 俊一	" (東38)	谷口 順子	" (東38)	山口 順子	" (東47)	田中 伸	" (東55)	田中 伸	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	村上 あゆ	" (東62)	あゆ あゆ
幹 事(東8)	古沢 隆三	" (東8)	本持 真二	" (東定39)	菅原 良昭	" (東39)	橋本 慎也	" (東47)	前谷 伸	" (東55)	前谷 伸	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	橋本 伸	" (東62)	伸 伸
理 事(東9)	北村 登	" (東9)	佐藤 直樹	" (東39)	木澤 成人	" (東39)	木澤 成人	" (東48)	藤田 武史	" (東55)	北川 登	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	元志 元志	" (東62)	元志 元志
幹 事(東9)	成宮 輝彦	" (東9)	近藤 正也	" (東39)	林 恭行	" (東39)	田中 伸	" (東48)	林 達也	" (東55)	林 達也	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	上田 那々子	" (東62)	那々子 那々子
幹 事(東9)	小嶋 強	" (東9)	小島 宏司	" (東39)	藤男 雅也	" (東39)	藤男 雅也	" (東48)	田中 哲也	" (東55)	吉田 一彦	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	清水 亮佑	" (東62)	亮佑 亮佑
理 事(東10)	宇津木信也	" (東10)	吉田 純一	" (東39)	平居 まさこ	" (東39)	山田 壮彦	" (東48)	小森 正平	" (東55)	大菅 有史	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	岩本 伸	" (東62)	伸 伸
理 事(東10)	澤 伸也	" (東10)	中島 信幸	" (東39)	内堀 智人	" (東39)	山田 壮彦	" (東48)	吉田 一彦	" (東55)	吉田 一彦	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	寺澤 真理	" (東62)	真理 真理
幹 事(東11)	田原 純子	" (東11)	磯崎 久和	" (東39)	北川 豊	" (東39)	北川 豊	" (東48)	田中 哲也	" (東55)	田中 哲也	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	寺澤 真理	" (東62)	真理 真理
幹 事(東11)	夏原 平和	" (東11)	浦田 昌彦	" (東39)	吉田 彰史	" (東39)	吉田 彰史	" (東48)	大橋 崇代	" (東55)	大橋 崇代	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	寺澤 真理	" (東62)	真理 真理
理 事(東12)	尾崎 純一	" (東12)	寺村 のぶ	" (東39)	小柳 慶洋	" (東39)	上野 順子	" (東48)	西野 雄一郎	" (東55)	西野 雄一郎	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	塚田 誠	" (東62)	誠 誠
幹 事(東12)	末松 伸彦	" (東12)	目加田 篤	" (東39)	小林 一弥	" (東40)	野口 章	" (東48)	赤松 大輔	" (東55)	赤松 大輔	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	廣橋 航大	" (東62)	航大 航大
幹 事(東12)	村岸 阿津雄	" (東12)	中村 武浩	" (東39)	吉田 武浩	" (東40)	青木 恭史	" (東48)	水谷 洋輔	" (東55)	水谷 洋輔	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	岸田 海斗	" (東62)	海斗 海斗
幹 事(東13)	大平 恭文	" (東13)	川端 三和	" (東39)	川端 三和	" (東40)	村上 光男	" (東48)	吉田 順子	" (東55)	吉田 順子	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	藤原 道徳	" (東62)	道徳 道徳
理 事(東13)	宮川 富子	" (東13)	西村 和宏	" (東39)	西村 和宏	" (東40)	山田 攝彌	" (東48)	西野 雄一郎	" (東55)	西野 雄一郎	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	岸田 純也	" (東62)	純也 純也
幹 事(東14)	沖 寛一郎	" (東14)	沖 寛一郎	" (東40)	曾我 駿	" (東40)	曾我 駿	" (東48)	大橋 健二	" (東55)	大橋 健二	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	寺澤 真理	" (東62)	真理 真理
理 事(東14)	岩根 順子	" (東14)	門脇 信雄	" (東40)	岡 廣一	" (東40)	高畠 琢真	" (東48)	大輔 大輔	" (東55)	大輔 大輔	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	田島順一郎	" (東62)	順一郎 順一郎
幹 事(東14)	日加田 信平	" (東14)	日加田 信平	" (東40)	小川 祥司	" (東40)	古田 和真	" (東48)	大輔 大輔	" (東55)	大輔 大輔	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	鳴田 誠也	" (東62)	誠也 誠也
幹 事(東15)	武田 洋三	" (東15)	川原崎清三	" (東40)	野口 一弥	" (東40)	野口 一弥	" (東48)	吉田 勝也	" (東55)	吉田 勝也	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	山瀬 もえか	" (東62)	もえか もえか
幹 事(東15)	夏原美智子	" (東15)	坂本富三和	" (東40)	野口 一弥	" (東41)	野口 健一	" (東49)	額田 篤史	" (東55)	額田 篤史	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	寺澤 真理	" (東62)	真理 真理
幹 事(東16)	斎藤 寿明	" (東16)	大庭 康夫	" (東40)	諸 諸 勝	" (東41)	田中 充	" (東49)	高田 篤史	" (東55)	高田 篤史	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	寺澤 真理	" (東62)	真理 真理
理 事(東16)	木村 泰造	" (東16)	安井 幼子	" (東40)	坪田 寛司	" (東41)	矢守 勉	" (東49)	高田 篤史	" (東55)	高田 篤史	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	板原 瑞月	" (東62)	瑞月 瑞月
幹 事(東16)	中川 哲	" (東16)	岸田 寛司	" (東40)	近藤 浩二	" (東41)	田中 充	" (東49)	藤森 麻子	" (東55)	藤森 麻子	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	田島順一郎	" (東62)	順一郎 順一郎
幹 事(東16)	山路 博子	" (東16)	岡野 義和	" (東40)	安澤 武郎	" (東41)	西村 美和	" (東49)	青木 浩一	" (東55)	青木 浩一	" (東55)	幹 事(東62)	" (東62)	鳴田 誠也	" (東62)	誠也 誠也
幹 事(東17)	渡辺																

ハンドボールとのご縁で、2巡目国スポの成功を願う

彦根市ハンドボール協会会長 株式会社千成亭風土代表取締役 上田 健一郎（東28）

中学の部活動に無かつたハンドボール競技に憧れて、入学して迷いもなくハンドボール部に入部しました。ハンドボールは名前の通り、手でボールを投げ、ジャンプしてシュートをし、激しい攻防でコートを走る『走る・投げる・跳ぶ』の3要素が揃ったスポーツで、スピード・迫力ある攻防や華麗なシュートが魅力でした。

東高校のハンドボール部の歴史は古く、尾本和男先生が昭和23年4月に女子ハンドボール部を創設された時から始まります。その後男子ハンドボール部も創設され、昭和27年には男女が初めて全国高校総体（インターハイ）に出席し、昭和28年には女子がインターハイ3位に食い込むなど、以降も全国大会や近畿大会には幾度となく出場していました。

しかしながら、私の入部当時は八幡工業高校が県内一の強豪校で、数年に亘り滋賀大会を制し、インターハイに出場されており、東高は近畿大会出場止まりが続いていました。そのような中、滋賀県では昭和54年（1979年）に国民体育大会（びわこ国体）の開催が決まっており、男子は八幡工業高校、米原高校、彦根東高校の3校が男子の強化指定校に選ばれたのです。

それからは強化という名の通り、とにかく本当に多くの練習機会と試合を組んでいただけました。近畿をはじめ全国の強豪高校との練習試合、陸上自衛隊大津駐屯やブリヂストン彦根工場での合同合宿、大津商業高校での男女合同合宿等々枚挙に暇がありません。振り返ると、1988年ソウルオリンピックに出席した男子ハンドボール日本代表であつた田口隆選手率いる県岐阜商業高校や山本興道選手率いる北陸高校とも試合する機会もあり、「こんな凄い選手が

いるのだ」と驚愕したのを鮮明に覚えています。

話は変わりますが、2年生新チーム初の秋の公式戦決勝で八幡工業高校に敗退し、次の室内選手権でも決勝で敗退。この2つの敗退から、とにかく八幡工業高校に勝ちたい一心でどの部活動よりも遅くまで練習し、彦根城の大手山道で足腰を鍛え、筋力トレーニングも行いました。また、OBの方も多数コートに足を運んで下さり、一緒に練習に入つて頂いたりもしました。厳しい練習の連続ではありましたが、みるみる力がつき、見違えるほどのチームになつていきました。

3年生となり、インターハイ予選の前哨戦として今までの練習の成果を試すべく春の市民大会で八幡工業戦に臨んだところ、今まで負けていたのがウソのように、こちらの速攻やシュートが面白いように決まり、特にチーム一番の体格を誇った木村君のシュートが冴えたり、相手ゴールに何本も突き刺されました。点数は忘れましたが大差の勝利でした。それからまもなくインターハイ予選が開催されることから、このまま優勝してインターハイに出席できると踏んで大会に臨みました。試合は順当に進み、決勝は上位4チームによるリーグ戦方式となり、我がチームは米原高校との激戦を制し2勝、片や八幡工業は米原高校に引き分けとなり、東高2勝、八工1勝1分での決戦となり、勝つか引き分けで優勝となる一戦を迎えました。試合は1点を争うシーソーゲームでしたがやや押され気味で試合が進み、1点ビハインドで残り時間があと1分くらいに自陣ボールとなりすぐさま速攻をしかけたところ、ロングバスが見事に通りそしてシュートも決まり全員がガツツボー



インクロスという反則のジャッジをくだされ、それと同時に終了の笛が鳴り万事休すとなりました。卒業してから滋賀を離れた関係で、直接びわこ国体に関してはできませんでしたが、高校総体そして2年後のびわこ国体に向けて関係者の方々は必死の時期であつたと推察されます。指導もさることながら、運営に関する種々の会合、準備活動に忙殺されていました。このような見えないところでのご苦労が湖国スポーツ全体の底上げに結びついたことは言うに及ばません。

ご承知のとおり2025年に2巡目となる国スポが滋賀県で開催され、ハンドボール競技は彦根市と近江八幡市が会場となります。そして現在、東高校ハンドボール部出身の数多くの指導者が、多方面で指導に当たっております。私は競技には直接携わることはできませんが、この国スポの開催を通じて、地域の発展に微力ながらも寄与できればと思います。

令和4年度

金龜会総会

滋賀金龜会総会

日時 令和4年5月22日（日）
(受付12時45分)

13時15分 滋賀金龜会総会
14時 総会
15時 記念講演会

●場所 彦根東高校 木造校舎多目的ホール

●講演

演題 『材料と共に』

講師 京都大学 名誉教授
「材料研究の面白さ・材料への共感」

落合 庄治郎 氏（東14）



●ご出席の方は同封の振込用紙からハガキを切り取ってご返送ください●

17時より

*懇親会

（彦根キャッスル リゾート&スパ
0749-21-2001
10,000円（当日徴収））